


10月18日～

雨飾山

平尾 繁和

山名	雨飾山 (1,963m)・大渚山 (1,566m)	山行名	個人山行		
ルート	18日 高原キャンプ場～荒菅沢～笹平～山頂～笹平～荒菅沢～高原キャンプ場 19日 湯峠～東峰～山頂(西峰)～湯峠				
山行日	2021年10月18日(月)19日(火)	天候	晴れ		
参加者	CL:平尾、SL 染矢、秋山、玉井、徳田、中田、西川洋、森本、吉澤、和田 計10名				
ルート概略図					
	コースタイム				
	地名	時:分	地名	時:分	
高原キャンプ場	着	5:45	高原キャンプ場	着	15:00
	発	6:00		発	15:20
荒菅沢	着	8:05	湯峠	着	8:00
	発	8:05		発	8:10
笹平	着	9:50	東峰	着	9:00
	発	10:00		発	9:30
山頂	着	10:40	展望台(西峰、山頂)往復	着	9:57
	発	11:15		発	10:10
荒菅沢	着	13:10	湯峠	着	11:25
	発	13:30		発	11:50
<p>17日から寒気が入り天気も下り坂、雨の中車2台で出発した。北陸道糸井川ICを経て小谷村に到着。小雨のなか鎌池を散策、弁天島まで往復して雨飾荘に入る。2日目、5時30分に出発。雨も上がり天気は回復に向かうが、途中前方の山の上部が白く見えた。雨飾高原キャンプ場には十台ほど車があり登山者がいた。準備体操をして6時出発。登山道は昨日の雨でぬかるんでいた。左手に滝が見えると山道に入る。オオカメノキが色づきナナカマドの赤い実もたわわに、ブナ林は紅黄葉がすすんでいた。ブナ平を中心に立派なブナの大木がある。1時間ほど歩くと道が白くなり、雪が2cmほど積もっていた。雪化粧したブナの黄葉に朝の斜光が差し込み素晴らしい光景が見られた。荒菅沢へ下る手前で布団菱の岩峰が青空に映えていたが、すぐにガスがかかってきた。荒菅沢からは尾根筋の急登となる。丸太の梯子を何回か登り高度を上げていく。オオバクロオジの黄葉やハウチワカエデ、ウリハダカエデの紅葉が見られた。ガスの切れ間に展望が開け、右手に雪を被った金山方面の山塊が現れまもなく笹平についた。前方に雨飾山が見えた。ゆるやかに笹原をすすみ雨飾温泉からの分岐をすぎ、最後の急登をつめて山頂の南峰についた。昼食をとるうちにガスがあがり、笹原に「女神の横顔」がはっきりと見えた。北峰に寄り下山にかかり急な下りをゆっくり降りた。登山道の雪はほとんど解けていた。15時キャンプ場に戻り、帰りに再度鎌池に立ち寄り、池を1周した。湖霧(池霧?)が池面を流れ幽玄な気配が漂っていた。3日目、鎌池の先、林道の終点湯峠まで行き大渚山をめざす。ブナ林の中をすすみ、途中濡れて滑る急坂に苦しめられた。右手に雨飾山がくっきり見えた。1時間弱で東峰のビューポイント、さらに西へすすみ山頂(西峰)展望台についた。北に日本海、雨飾山、東から妙高山、高妻山、戸隠山、西は朝日岳から雪倉岳、白馬三山、鹿島槍ヶ岳、そして槍ヶ岳まで360度の展望を満喫した。天気に恵まれ素晴らしい山行となった。</p> <p>YAMAP記録:雨飾山 タイム9時間4分、距離7.6km、累積標高差1,057m/1,056m 大渚山 タイム3時間20分、距離3.3km、累積標高差339m/339m</p> <p>ヒヤリハット なし</p>					



雨飾山山頂（南峰）



大渚山（東峰 背景に雨飾山）



大渚山（東峰 背景に白馬三山～槍ヶ岳）



大渚山山頂（西峰）



大渚山山頂展望台



雪とハウチワカエデ紅葉



雨飾高原キャンプ場





ブナ林



雪化粧のブナ黄葉

布団菱

荒菅沢



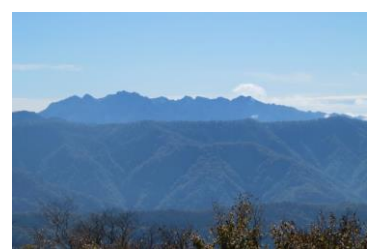
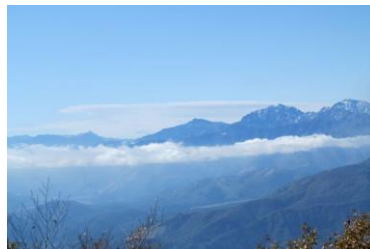
金山

笹平 (背後に雨飾山)



山頂 (南峰から北峰)

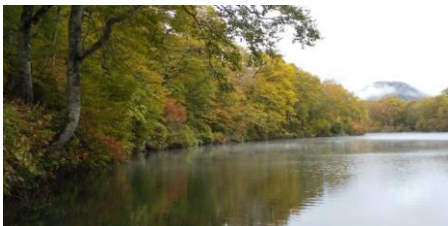
「女神の横顔」



大渚山からの展望 白馬三山

槍ヶ岳

戸隠山



鎌池

雨飾山、大渚山 感想文

和田 千恵

○昔、行こうと思って、行けなかった雨飾山に登れました。

同行の CL・SL はじめ皆さまのおかげで支えられ、1年ぶりに素晴らしい山を満喫してきました。登頂日の前日夜まで雨が降り、急激な寒さが襲ってきましたが、雨に降られず、曇りの予報は時々晴れ間が見えてくる天気が変わり、スタートの雨飾キャンプ場から山を仰ぐと、白い霜がかかっている、寒さもひとしおでした。ぬかるみの道を少し行くと、なんと雪が！

先ほどの霜と思っていたのは雪でしたから、驚くのと不安とが入り交じりでした。ぬかるみの道から登り始めるとブナの大木など、紅葉は素晴らしくナナカマドの実はたわわに実り、感嘆の声が上がります。でも私には余裕もなく、息を切らせながらの上りでした。やっとのことで笹平からは雲がかからない山頂を見ることができ、山頂に着くと雲か切れたりまた青空が見えたりで、「女神の横顔」がくっきり姿を現したりあつという間に消したりしましたが、しっかり微笑んでくれました。急登は必ず急下降がつきもので、こわごわ降りましたが、助けられながら無事帰ってくることができました。山はもちろんのこと、温泉も素晴らしいものでした。紅葉にひっそりと水煙の立つ鎌池も秋の深さを実感できました。ありがとうございました。皆さまにあらためて感謝いたします。

秋山 正子

○今回の山行はゆっくりと温泉に浸かれると最初から喜んでおりました。

が、いきなりの降雪にびっくり！アイゼンなんてもってないし、いけるかどうかとても不安でしたが、なんとか行けたのでよかったです。しかも雪景色と紅葉が同時に見られて最高の山行でした。美しかったなあ。おいしい夕飯に舌鼓を打ち、温泉につかりこんな山行もたまにはいいなと思います。計画してくださった CL, SL さん、ありがとうございました。

玉井美智子

○雨の中集合場所を出発する。小谷村一雨の鎌池を散策。快晴であれば湖面に紅葉が映りととてもきれいだとか残念!! 寒くなるとの情報で心配しましたが、翌日は雨も上がり着込んで登山口を出発する。道はぬかるんでいましたが、ブナの紅葉とナナカマドの赤い葉と実、前日に降った初雪が山をおおい、紅葉と雪のコントラストに感激しました。頂上では女神をバックにハイポーズ、女神が微笑んでくれましたよ。3日目は大渚山へ足元はぬかるんで大変でしたが天気にも恵まれ、山頂から雨飾山が一望でき、北アルプスの山々や日本海も見ることが出来最高でした。初めて食べたサルナシ、新蕎麦、源泉かけ流しと贅沢な山行で、行きたい山の一つだったので、思い出がまた一つ増えた山行でした。CL、SL、同行の皆様、往復長時間の運転をして頂いた方々ありがとうございました。この山行に参加出来てとても楽しかったです。

吉澤 珠美

○一言感想文です。

雨飾山は山友会入会以前から行きたかった山でした。今回ようやく雪化粧の女神に会えました。黄葉のブナに降り積もった雪が青空に映えて息を飲む程に見事な景色です。この時期に行けて幸運でした。翌日の大渚山は山頂から360°の展望があり日本海から雨飾山から白馬3山、妙高、火打山、戸隠連峰もくっきり見えました。まだ行ったことがない人には是非お勧めしたい山です。CL、SL、運転して下さった方、同行者の皆さまお世話になりました。ありがとうございました。

森本 竜二

○10/23 (土) NHK ラジオ「石丸謙二郎の山カフェ」で雨飾山が紹介されたこと、緊急事態宣言解除、100名山、紅葉の季節、天気とくらすでA,等々で平日早朝の登山口駐車場も賑わっていました。高度を上げていくと、まさかの積雪。紅葉と青空と海。ちょっぴりの赤と白と黄と青のコントラストが最高でした。戸隠山ギザギザの間に富士山は確認ならずでしたが、槍ヶ岳から北に伸びるアルプスはくっきりでした。

山よし、宿よし、温泉よし、新そばよし、純米吟醸雨飾山よし、仲間よしの山行でした！

中田 繁男

○百名山の雨飾山は深田久弥で人気の山は以前から行きたい山でした。新潟県まで遠くなかなか行ける機会がありませんでしたので、山行案内が出て直ぐに参加申し込みしました。

初日は登山口に近い「鎌池」散策です。流石に整備された木道は気持ちよく、趣味のカメラマンがあちこちで見られる位です。池の周りは紅葉が見ごたえあり翌日も下山してから池の周りを堪能できた。

翌日はいよいよ雨飾山挑戦です。朝のニュースで札幌市内に雪が舞っているのを見てから、山を見ると少し白く、霜が降りたのかな??気楽にスタート!雨飾高原キャンプ場の登山口から木道が架けられた湿地帯を歩いて行くと徐々に雪景色で驚きです。初冠雪!アイゼンがなく不安な気持ちで尾根に取り付いた後は、広大なブナ林の中更に急登を登っていきます。紅葉に雪が積もる素晴らしい景色は絵画のようです。布団菱から東へ延びる尾根を越えたら布団菱が見えた。峠からは双耳峰「猫の耳」を見上げる観望ポイントがあります。昔のひとはここを登ったらしいのですが、切り立つ断崖は無理です。少し下り荒菅沢は水量がある渡渉は増水すると危険かな。荒菅沢を越え垂直の岩壁に掛かる梯子・ガレ場・ロープが設置された箇所が続くと登山道の雰囲気が大きく変貌してきた。笹平から背丈位の白く雪まみれの笹原を登ると目の前には山頂に沢山の人影が確認できる。雪の残る岩場を登って無事山頂に到着です。諦めていた山頂から笹平を見ると、歩いてきた登山道が女性の横顔に見えることから「雨飾の乙女」と言われてます。雪道からハッキリ確認できた。素晴らしいです!

双耳峰の山頂は南峰の三角点で昼食を取り、北峰で石仏が並び祠が奉られていました。山頂から糸魚川の日本海が見渡せ青々と美しい眺めです。北アルプスも一望出来た。お疲れ様!